

骨粗しょう症検診

集団

対象者

※右記のすべてに該当する方が対象

- ◆ 20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70 歳までの 5 歳刻みの年齢の女性
- ◆ 下記の「検診が受けられない方」に該当しない方

検診が受けられない方

1. 骨粗しょう症と診断されたことがある、または現在治療中・過去に治療をしていた方
2. 閉経後に骨折(ヒビを含む)の既往がある方 ※骨折部位等詳しくは健康管理センターまでお問い合わせください。
3. 妊娠中または妊娠の可能性がある方(検査方法がレントゲン撮影のため)
※ 1、2 に該当する方は、整形外科へご相談ください。

検査項目

- ① 問診
- ② 腕の骨のレントゲン検査

注意事項

受診券セットには問診票が同封されていません。予約申込後、問診票を郵送します。

検診結果

当日結果をお返しします。 ※検査の結果「要指導」「要精密検査」となった方は検診終了の時間が遅くなります。

- ◆ 「要指導」の場合 → 当日、栄養士が健康アドバイスをを行います。(「異常なし」の方でも、健康アドバイスを受けることができます。)
- ◆ 「要精密検査」の場合 → 当日、医療機関受診用の書類をお渡しします。

子宮頸がん検診

集団

個別

対象者

※右記のすべてに該当する方が対象

- ◆ 20 歳以上の女性
- ◆ 職場等で検診を受ける機会のない方
- ◆ 妊娠中または妊娠の可能性のない方
- ◆ 前年度、子宮頸がん検診を受診していない方
- ◆ 下記の「検診が受けられない方」に該当しない方

検診が受けられない方

1. 現在、子宮の病気で治療中の方

検査項目

- ① 問診
- ② 内診および子宮頸部細胞診

注意事項

- ◆ すその広いスカートを着用してください。
- ◆ 子宮筋腫等で、子宮摘出の手術を受けている方は、個別検診でご相談ください。
- ◆ 検診の3日前より、膣洗浄はさけてください。
- ◆ 正しい判定のために、月経中と月経直後は避けてください。

【性経験のない方へ】

- ◆ 子宮頸がんの発生にはそのほとんどがヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が関連しているとされています。
- ◆ HPVは、性交渉により感染するため、性経験のない人に子宮頸がんが発生する可能性は極めて低いとされています。
- ◆ 子宮頸がん検診では、検査時に器具を使用することで損傷、出血などを生ずることがあり、治療が必要になる場合があります。集団検診(検診車内)での検診は不適切と考えられますので、個別医療機関にご相談ください。

検診結果

- 個別検診** 医療機関から返却します。返却日や返却方法は受診の際にご確認ください。
- 集団検診** 受診後、1 か月半程度で結果をご自宅に郵送します。